

平成 28 年度「静岡県環境物品等の調達に関する基本方針」に定める 特定調達品目の追加等の概要

1 過去の経過等

- 本県では、平成 11 年 3 月に「グリーン製品購入基本指針」（用度室所管）を制定し、環境配慮型製品の購入を推進してきた。
- 平成 13 年 4 月 1 日にグリーン購入法が施行され、国の「環境配慮物品等調達の推進に関する基本方針」が示され、地方公共団体にも環境物品の調達方針作成の努力義務が規定された。
- 本県では、関係部局と調整の上、「静岡県環境物品等の調達に関する基本方針」を策定し、平成 13 年 10 月 1 日より施行している。
- 国の基本方針改正を踏まえ、平成 28 年度は以下のとおり変更を行う。

2 基本方針の見直しについて（案 1）

平成 28 年度の見直しについては国の基本方針の改正内容に準じて行う。

（1）変更概要

ア 品目数（※変更無し）

- 平成 27 年度品目数 24 分野 277 品目（国：21 分野 270 品目）
6 品目追加、91 品目判断基準、配慮事項等見直し
- 平成 28 年度品目数 24 分野 277 品目（国：21 分野 270 品目）
159 品目判断基準、配慮事項等見直し

イ 見直し概要

○繊維製品に係る基準の見直し（国の改正内容）

- ・故繊維（古着等）由来のリサイクル繊維に係る基準の追加
- ・植物由来の合成繊維又はプラスチックに係る基準の見直し
 - ：生分解性／非生分解性の区分の廃止
 - ：植物由来成分の配合割合（バイオベース合成ポリマー含有率）に係る基準の追加

○省エネ、地球温暖化防止に係る基準の見直し（国の改正内容）

- ・家庭用エアコンディショナー
 - ：冷媒の地球温暖化係数に係る基準の追加
- ・ガスヒートポンプ式冷暖房機、ガスヒートポンプ式空気調和機
 - ：エネルギー消費効率に係る基準の見直し
- ・LED 道路照明
 - ：LED 道路照明の普及に伴い、当該品目に係る基準を追加

（※品目名称の変更 「環境配慮型道路照明」を「LED 道路照明」に変更）

○木材・木材を原料とする製品の合法性証明に係る備考の修正（国の改正内容）

- ・ただし書きに関する記載を追加

○自動車の取扱について

- ・「普通乗用車・小型乗用車（セダンタイプに限る）」についての 1 年間の経過措置を終了する（国の判断基準等に準ずる）。

○作業手袋

- ・繊維以外の製品（ゴム手袋等）、警察消防等特殊用途については、対象外である旨を明文化

○その他

- ・国の改正内容による見直し（上述以外）
- ・国の基本方針に合わせた表現の見直し・基準等の追加

(2) 見直し内容一覧

| 分野等 | 見直しを行う品目等 | 見直し内容 |
|------------|--------------|----------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 本文 | なし | |
| 1 用紙類 | <全品目共通> | ※木材・木材を原料とする製品の合法性証明に係るただし書きに関する備考の修正 |
| 2 納入印刷物 | 納入印刷物 | ※木材・木材を原料とする製品の合法性証明に係るただし書きに関する備考の修正 ※表現の見直し |
| 3 文具類 | <全品目共通> | ※木材・木材を原料とする製品の合法性証明に係るただし書きに関する備考の修正 ※国の基本方針に合わせた表現の見直し（判断基準・備考） |
| | ボールペン | ※芯が交換できることを判断基準に追加 |
| | マーキングペン | ※国の基本方針に合わせた表現の見直し |
| | 連射式クリップ（本体） | ※国の基本方針に合わせた判断基準の追加 |
| | 修正テープ | ※国の基本方針に合わせた判断基準の追加 |
| | ブックスタンド | ※国の基本方針に合わせた判断基準の追加 |
| | ファイル | ※国の基本方針に合わせた判断基準の追加 |
| | クリアフォルダー | ※表現の見直し |
| | バインダー | ※国の基本方針に合わせた判断基準の追加 |
| | つづりひも | ※国の基本方針に合わせた判断基準の追加 |
| | パンチラベル | ※国の基本方針に合わせた表現の見直し |
| 4 雑貨類 | <全品目共通> | ※表現の見直し |
| 5 オフィス家具等 | <全品目共通> | ※木材・木材を原料とする製品の合法性証明に係るただし書きに関する備考の修正 ※植物由来プラスチックに係る判断基準の変更 |
| 6 木製受注家具 | <全品目共通> | ※木材・木材を原料とする製品の合法性証明に係るただし書きに関する備考の修正 |
| 7 画像機器等 | インクカートリッジ | ※化学安全性に係る基準の変更（EUの化学品規則等への対応に係る備考の修正） |
| | インクトナーカートリッジ | |
| 8 電子計算機等 | 記録用メディア | ※木材・木材を原料とする製品の合法性証明に係るただし書きに関する備考の修正 |
| 9 オフィス機器等 | なし | |
| 10 携帯電話等 | なし | |
| 11 家電製品 | 電気冷蔵庫 | ※定格内容積250ℓ超400ℓ以下の製品について、エネルギー消費効率に係る経過措置の延長 |
| | 電気冷凍庫 | |
| | 電気冷凍冷蔵庫 | |

| | | |
|-----------------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| | テレビジョン受信機 | ※受信機型サイズが 39V 型以下の製品の省エネ基準について、1 年間の経過措置の延長 |
| | 電気便座 | ※瞬間式の温水洗浄便座のうち、タイマー方式等の公共向け製品について、エネルギー消費効率に係る経過措置の延長 |
| 1 2 エアコンディショナー等 | エアコンディショナー | ※家庭用エアコンについて、冷媒の GWP が 750 以下であることを判断基準に追加 |
| | ガスヒートポンプ式冷暖房機 | ※期間成績係数に係る判断基準の変更（JIS 規格の改定に伴う見直し） ※対象範囲の見直し（JIS 適合外機種を対象から削除） |
| | ストーブ | ※国の基本方針に合わせた表現の見直し |
| 1 3 温水器等 | ヒートポンプ式電気給湯器 | ※エネルギー消費効率に係る経過措置の終了 |
| | ガス温水機器 | ※国の基本方針に合わせた表現の見直し |
| | 石油温水機器 | ※国の基本方針に合わせた表現の見直し |
| | ガス調理機器 | ※国の基本方針に合わせた表現の見直し |
| 1 4 照明 | なし | |
| 1 5 公用車等 | 自動車 | ※植物を原料とするプラスチック等の使用を配慮事項に追加 ※「普通乗用車・小型乗用車（セダンタイプに限る。）」についての 1 年間の経過措置の終了 |
| | 乗用車用タイヤ | ※国の基本方針に合わせた表現の見直し |
| 1 6 消火器 | 消火器 | ※国の基本方針に合わせた表現の見直し |
| 1 7 制服・作業服 | 制服 | ※故繊維及び植物由来合成繊維に係る判断基準の追加等 |
| | 作業服 | |
| | 帽子 | ※故繊維に係る判断基準の追加等 |
| 1 8 インテリア・寝装 | カーテン | ※故繊維及び植物由来合成繊維に係る判断基準の追加等（バイオベース合成ポリマー含有率の適用については、1 年間の経過措置の設定） |
| | 布製ブラインド | |
| | タフテッドカーペット | ※故繊維に係る判断基準の追加等 |
| | タイルカーペット | |
| | 織じゅうたん | |
| | ニードルパンチカーペット | ※故繊維及び植物由来合成繊維に係る判断基準の追加等 |
| | 毛布 | ※故繊維に係る判断基準の追加等 |
| | ふとん | |
| | ベッドフレーム | ※木材・木材を原料とする製品の合法性証明に係るただし書きに関する備考の修正 ※国の基本方針に合わせた表現の見直し |
| | マットレス | ※故繊維及び植物由来合成繊維に係る判断基準の追加等 |
| 1 9 作業用手袋 | 作業手袋 | ※繊維以外の製品（ゴム手袋等）、警察消防等特殊用途については、対象外である旨を明文化 |
| 2 0 その他の繊維製品 | 集会用テント | ※故繊維に係る判断基準の追加等 |
| | 防球ネット | ※故繊維及び植物由来合成繊維に係る判断基準の追加等 |
| | 旗 | ※故繊維及び植物由来合成繊維に係る判断基準の追加等 |
| | のぼり | |
| | 幕 | |

| | | |
|------------|-------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2 1 防災備蓄用品 | なし | |
| 2 2 設備 | なし | |
| 2 3 公共工事 | 高日射反射率塗料 | ※日射反射率保持率に係る経過措置の終了 |
| | 環境配慮型道路照明 | ※品目名称を「LED 道路照明」に変更 ※LED 道路照明に係る判断基準の記載の追加 ※高圧ナトリウムランプ、セラミックメタルハライドランプに係る判断基準の削除 |
| | 断熱サッシ・ドア | ※断熱性に係る配慮事項の変更（経済産業省告示制定に伴う変更） |
| | 製材 | ※木材・木材を原料とする製品の合法性証明に係るただし書きに関する備考の修正 |
| | 集成材 | |
| | 合板 | |
| | 単板積層材 | |
| | フローリング | |
| | パーティクルボード | |
| | 繊維板 | |
| | 木質系セメント板 | |
| | ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機 | ※期間成績係数に係る判断基準の変更（JIS 規格の改定に伴う変更） ※対象範囲の見直し（JIS 適合外機種を対象から削除） |
| 合板型枠 | ※板面表示に係る備考の見直し及び経過措置の延長 | |
| 2 4 役務 | 飲料自動販売機設置 | ※冷媒及び断熱材のノンフロン化に係る判断基準に関する除外規定の変更（紙容器飲料自動販売機については除外規定の削除、カップ式飲料自動販売機については経過措置の設定） ※特定の科学物質の使用制限について、リユース部品における除外規定を設定 |
| | 引越輸送 | ※梱包材資材及び養生用資材について植物由来プラスチックの使用に係る配慮事項の追加 |

<参考1> 県独自の分野・品目一覧表

| 分野 | 品目 | 設定理由 |
|-----------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (2 納入印刷物) | 納入印刷物 | <県独自分野> 国では役務分野として設定 納入印刷物については、当県の財務会計上、物品扱いとしている。 |
| (3 文具類) | クリアフォルダー | 再生材の利用促進 |
| | 紙製つづりひも | 県内産業の活性化（古紙パルプ製造）に資するため |
| 4 雑貨類 | ペーパータオル | <県独自分野> ペーパータオル、キッチンペーパーは、県内産業の活性化（古紙パルプ製造）に資するため残す。 その他も、生産材料等の使用について定めており、再生材料の利用推進に資するため |
| | キッチンペーパー | |
| | 布製バック | |
| | 紙ひも | |
| | 水切り袋 | |
| | トイレットペーパー | |
| | ティッシュペーパー | |
| 6 木製受注家具 | 木製受注家具 | <県独自分野> 県産材の積極的な利用促進に資するため |
| (20 設備) | 風力発電システム | 導入推進に係る環境配慮 |

* 分野内（ ）は国の基本方針と同じ分野

<参考2> 静岡県環境物品等の調達に関する基本方針の見直し状況等

| | | |
|------------|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| H11. 3 | 「グリーン製品購入基本指針」策定（用度室） | |
| H13. 10. 1 | 15 分野 103 品目 | 地球環境室と用度室で「静岡県環境物品等の調達に関する基本方針」を策定 |
| H14. 4. 1 | 16 分野 169 品目 | 国の基本方針の改定を受け、見直しを実施 |
| H15. 4. 1 | 18 分野 194 品目 | |
| H16. 4. 1 | 19 分野 218 品目 | |
| H17. 4. 1 | 20 分野 221 品目 | |
| H18. 4. 1 | 20 分野 228 品目 | |
| H19. 4. 1 | 20 分野 235 品目 | |
| H20. 4. 1 | 21 分野 250 品目 | |
| H21. 4. 1 | 22 分野 259 品目 | |
| H22. 4. 1 | 22 分野 271 品目 | |
| H23. 4. 1 | 22 分野 265 品目 | |
| H24. 4. 1 | 22 分野 265 品目 | 国の基本方針の改定を受け、見直しを実施 |
| H25. 4. 1 | 22 分野 270 品目 | |
| H26. 4. 1 | 22 分野 271 品目 | |
| H27. 4. 1 | 24 分野 277 品目 | 国の基本方針の改定を受け、見直しを実施 6 品目追加（磁気ディスク、スマートフォン、LED を光源とした内照式表示灯、金属製ブライト [®] 、合板型枠、旅客輸送）、91 品目判断基準、配慮事項等見直し |

2 平成 28 年度環境物品等調達方針及び調達目標の策定について（案 2）

毎年度、「静岡県環境物品等の調達に関する基本方針」に基づいて、「環境物品等調達方針及び調達目標」を策定し、物品等の調達を実施している。

平成 28 年度については案 2 のとおりとし、例年どおりの内容とする。

（参考）環境物品等の平成25, 26年度調達実績及び平成27年度調達目標

| 品 目 | | H25 実績 | H26 実績 | H27 目標 |
|-----|---------------|--------|--------|--------|
| 1 | 用紙類 | 99.7% | 99.6% | 100% |
| 2 | 納入印刷物 | 99.6% | 99.9% | 100% |
| 3 | 文具類 | 99.6% | 99.3% | 100% |
| 4 | 雑貨類 | 98.9% | 99.4% | 100% |
| 5 | オフィス家具等 | 100.0% | 98.4% | 100% |
| 6 | 木製受注家具 | 100.0% | 100.0% | 100% |
| | OA機器（～H26） | 99.9% | 99.9% | |
| 7 | 画像機器等（H27～） | | | 100% |
| 8 | 電子計算機等（H27～） | | | 100% |
| 9 | オフィス機器等（H27～） | | | 100% |
| | 移動電話（～26） | - | 100.0% | |
| 10 | 移動電話等（H27～） | | | 100% |
| 11 | 家電製品 | 98.6% | 100.0% | 100% |
| 12 | エアコンディショナー等 | 100.0% | 100.0% | 100% |
| 13 | 温水器等 | 100.0% | 100.0% | 100% |
| 14 | 照明 | 100.0% | 100.0% | 100% |
| 15 | 公用車等 | 100.0% | 99.1% | 100% |
| 16 | 消火器 | 100.0% | 100.0% | 100% |
| 17 | 制服・作業服 | 100.0% | 99.9% | 100% |
| 18 | インテリア・寝装 | 100.0% | 95.7% | 100% |
| 19 | 作業用手袋 | 100.0% | 97.9% | 100% |
| 20 | その他の繊維製品 | 100.0% | 98.7% | 100% |
| 21 | 防災備蓄用品 | 100.0% | 97.0% | 100% |

※公用車（台数ベース）を除いた分野は、金額ベース（環境基準適合物品購入額÷特定調達品目購入額）で算定

※数値目標は基本方針に定めている 24 分野のうち、物品に関わる 21 分野のみ設定（いずれも 100%）。